（様式2） 実行計画管理シート

事業名	72	重症心身障害者宿泊訓練事業	部・課	福祉部　障害福祉室

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		10　障害者が自立し、社会参加ができるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		
総合戦略との関係	基本目標		
	施策目標		
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針	○	在宅で暮らす重症心身障害者の介護を担っている保護者の高齢化を見据え、住み慣れた地域やグループホームで自立した生活ができるよう、宿泊を伴う生活訓練事業を実施する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	在宅で暮らす重症心身障害者の介護を主に担っている保護者（親等）の高齢化を見据え、自宅以外で過ごせる場（グループホーム等）が確保され、その利用に慣れることができるよう、重症心身障害者を対象に宿泊訓練を実施する障害福祉サービス事業者に対し、補助を実施する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		在宅で暮らす重度心身障害者の生活の場について、介護にあたる保護者(親等)の高齢化を見据え、障害者が安心して地域で暮らすことができるよう、平成28年度より、障害の程度や介護家族の状況等を十分に理解する事業所が実施する宿泊を伴う生活訓練事業に対し補助金を交付することで、当該障害者の地域生活を支援する。
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・在宅で暮らす重症心身障害者を対象に宿泊訓練の実施事業所に対する補助の実施（上限40万円）
	実績（評価）	宿泊訓練を実施した生活介護事業所に対し補助金を交付した。（1事業所、訓練回数8回、訓練実施者数延べ16人） 訓練に際しては、日頃から当該障害者への支援を行う生活支援員が従事し、円滑に実施することができた。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	生活環境の変化に不安を感じる障害者と保護者(親等)に丁寧な説明が必要。 宿泊を行う場所や支援者の要件設定、及び安全確保への配慮などの検討も必要である。		
今後の対応	障害者、保護者(親等)からの依頼に応じて、事業内容の周知、説明会等を行う。 支援者の従事要件、施設の消防設備等の基準等について再考する。		
達成状況（実行計画）	○:達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○:達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
宿泊訓練を受ける障害者の人数(累計)	○	－	－	16				80	人
指標の説明		指標の実績（評価）							
宿泊訓練を受ける障害者の人数(累計)		円滑に訓練が実施できている。							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

指標名	施策指標	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明		指標の実績（評価）							

事業費(決算ベース)

単位:千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	315	0	0	0	0	0	315
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）